

来週の『売り物』記事はこれ



2015年5月1日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

名将エディー・ジョーンズ

日本ラグビー救世主の挑戦

3日(日)



ラグビーワールドカップ(W杯)が2019年に日本で開催されることを受け、今年9月のW杯イングランド大会に熱い注目が集まっています。これまで日本のラグビーといえば、世界の高い壁にはじき返され続けてきましたが、今回のチームはひと味もふた味も違います。テストマッチ10連勝を挙げ、世界ランキング



も過去最高の9位につけました。変革をもたらしたのは、3年前に監督に就任したオーストラリア出身のエディー・ジョーンズ(55)です。07年W杯でアドバイザーとして南アフリカを優勝に導くなど、名将の評価は揺るぎません。母親の両親、妻もまた日本人という、日本にゆかりのある彼が掲げるのは、「JAPAN WAY」。そのスローガンには、彼自身の波乱の来し方に由来する人生観が凝縮されています。名将の素顔に迫ります。

筆者は運動部の大島祥平です。

日曜朝は『S』で始まるー。ストーリーにご期待下さい。

「喝！」の張本勲さんに聞く～近藤勝重の「世相を見る」

なぜ、きっぱりと物を言い続けられるのですか？

夕刊2面特集ワイド 8日(金)

歯切れのよいコメントとともに繰り出す「喝!」「あっぱれ!」でおなじみの野球評論家、張本勲さん。先日にはTBSの「サンデーモーニング」で、サッカーJ2横浜FCの三浦知良選手に「引退勧告」を出して話題となりました。批判の集中砲火を恐れて無難な言葉を選ぶ評論家が目立つこの時代に、張本さんはなぜ、きっぱりと物を言い続けられるのでしょうか。「引退勧告」の真意とその後も含め、近藤勝重・客員編集委員がうかがいました。



「Tokiko's Kiss」

おんたのしんぶん  4日(月)



今回のゲストは、作家のC.W.ニコルさんです。ニコルさんが30年来、守り続けている長野県の「アファンの森」のことなど環境問題について大いに語り合い、「みどりの日」にふさわしい対談となりました。加藤さんが自身の歌とその時代を振り返る連載「登紀子 いく時代の物語」は、「1968年 サクランボの実る頃」です。お楽しみに!

日々是好日～廃校が地域の核に くらしナビ面4日(月)

少子化の影響などで、毎年約500前後の学校が廃校になっています。こうした廃校を活用し、地域の核として再生し、まちづくりに生かす取り組みも広がっています。地元住民が活用法について議論を重ね、絵本店や小物店、飲食店などが入居してにぎわう、京都府京丹波町にある旧質美小の木造校舎を訪ねました。



食・節約ご飯術

くらしナビ面5日(火)

SALE

円安などによる原材料の高騰で、食品の値上げが相次いでいます。セールの時にまとめ買いしたり、1円でも安い店を探しまわっている方も多いのでは。少しでも食費を抑えるための調理方法を料理研究家のほりえさわこさんに聞きます。買い物の前に冷蔵庫内の食材をチェックし、必要なものを書き出すのが節約の第一歩のようです。

「創作の原点」

高橋弘希さん

9日(土) 朝刊文化面

戦後70年に当たり、戦争と表現者の関係を探る本欄。35歳の元ミュージシャン、高橋弘希(ひろき)さんが昨秋発表した小説「指の骨」は文壇で議論を巻き起こしました。同作は太平洋戦争に放り込まれた名もなき一兵士の戦いをリアルに描きます。戦争を知らない若い世代の本格的戦争小説と称賛される一方、「書く動機が見えない」との批判も。高橋さんと一緒に考えます。



発見者のピーター・ピオット氏を直撃

エボラ出血熱と闘う！

6日(水) そこが聞きたい オピニオン面



西アフリカを中心に猛威を振るうエボラ出血熱。2014年春から感染拡大が続き、すでに1万人以上が亡くなっています。ロンドン大衛生・熱帯医学大学院学長のピーター・ピオットさんは病原体を突き止めた一人で、エイズを含めた感染症対策の国際的な権威者です。そのピオットさんは言います。「水際対策には限界がある」。感染者が入国する事態を想定して、対策を考えるべきだと説きます。その上で、日本の対策の重大な不備についても言及しました。果たして、その問題点とは――。

「知りたい」が分かる。

オピニオン面にご注目ください。

大相撲企画

「三役が熱い」 5日(火) 朝刊から3回

10日から東京・両国国技館で大相撲夏場所が始まります。横綱・白鵬の独走が続く中、関脇・小結陣に伸び盛りの若手、次代を担う実力者が名を連ねています。3月の春場所で白鵬を破り、優勝も争った照ノ富士、平幕に陥落した春場所で9勝を挙げて、再び「主役」を狙う逸ノ城、モンゴル勢の台頭が続く中で、日本出身力士として期待される妙義龍。3力士に注目し、場所の行方を探ります。

